

レジャーダイビング認定カード普及協議会  
(Cカード協議会)  
2009年11月定例会議事録

◎ 開催期日：2009年11月11日（水） 午後16時00分より

◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN 会議室

◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社エヌズ	星寄	浩一
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	市原	隆久
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限会社	岡本	康男

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事録

① 第一号議案：株式会社エヌズ「特定商取引法」に関する件

- 事務局から以下の報告があった
  - 2009年10月26日付けでBSAC細川氏より「協議会における活動の自粛」が提出され、理事会はこれを受理した。結果、当面BSACを休会とする事が決定された。
  - 休会復帰については、復帰希望が提出された時点で、理事会に於いて検討する事となった。
- BSAC休会に基づき、セーフティダイバーカード（以下、SDカード）の配布時期について審議された。
  - BSACがC協休会となっても、BSACメンバーの認定活動は継続される為、各加盟団体にSDカードが届き次第配布を開始する事となった。

② 第二号議案：「伊東ダイビングセンター看板案の件

- 事務局から看板案が提案されたが、デザイン上のC協ロゴマークを現状より大きくする提案があり、同修正を加えた上で制作する事となった。
- デザインが修正された時点で、CMAS=JEFF後藤氏に制作見積もりを依頼する事になった。

③ 第三号議案：その他

- 「ダイビング高圧ガス安全協会」の業界内のどの様な位置付けになるか確認提案があった。
  - 出席者から、「日本スクーバ協会の内部事業委員会として捉えるべきである」との意見があり、審議の結果、C協として日本スクーバ協会に対し、「ダイビング高圧ガス協会」は「日本スクーバ協会」に所属する一事業委員会として、明確化する様依頼する事となった。
- ダイビング連合会発足準備委員会から、「業界内各組織の説明資料作成」依頼があった件に対し、事務局が作成した同回答案をダイビング連合発足準備委員会に提出する事となった。（回答案別添）
- 事務局から以下の確認があった。
  - 次回定例会予定12月3日（木）17時から
  - 定例会終了後忘年会を予定
  - SDカード及びサーバー管理費の振込みについて、加盟社毎に振込み完了後、振込みが完了した事を事務局に知らせる様依頼があった。

以上